

ゴミがアートに甦る・・・リタイアからリボンへ ニュールーティン-日記

# Re-

リ・タイアリ-

# diary

田中敬二個展

R6.3.20-3.25 島根県立美術館

10:00-18:00 ギャラリー1

## ■ある衝動に駆られて「創りたいから造る」自分がいる

波根まちづくりセンターでアルバイトをしながら、段ボールを素材にして創作活動をしている、田中敬二といいます。私のような作品をつくっていると「絵画とは何だろう」という疑問にいつもぶつかります。それでもしょうがない。ある衝動に駆られて「創りたいから造る」自分がいる、良し悪しは見る人が決めることだろう、なんて呑気に構えています。絵画（2次元）や彫刻・工芸（3次元）の間を自由に行ったり来たり、つくる喜びのようなものが見る人にも伝わればいいと思います。

## ■Re-diary ゴミがもたらす現在地

さて、私のアンテナに引っかかっているのは「ゴミ」です。我が家でもゴミを分別して指定の日に出していますが、よくもまあこんなに多くのごみが毎日出てくるものだと感心しています。1980年代はじめ、うずたかく積み上げられた廃車の現場を取材していた頃、そこに「現代文明の縮図」を見たような気がしました。以来、地球循環とは全く無縁ともいべきこの「ゴミ」こそ、良くも悪くも人類存在の証ではないかという思いが日を追うごとに強くなってきました。

この「ゴミ」を素材に一日1作、新しい命を吹き込む作業＝「Re（リタイアしたものを使ってリボンさせる）」を日記のように綴っています。素材が自分自身にもたらすインスピレーションは過去と未来のはざまに立つ私自身の今（現在地）。作品群は、日常生活をレイヤー（積層）とした自分自身のダイアリーであると思っています。



### 田中敬二プロフィール

二紀会 会員、島根洋画会常任委員  
アートムーブサポーター（大阪）  
1957年 島根県大田市に生まれる  
1993年 二紀展出品（以後毎年出品）  
2010年 第26回 I Z U B I 優秀賞  
2013年 第10回風の芸術展協賛賞  
2015年 第20回記念アートムーブ  
コンクール大賞（大阪）  
2016年 個展（大阪、仁摩、松江）  
2017年 個展（仁摩サンドミュージアム）  
朝展：大賞受賞  
2018年 水の国特別企画展（江津）  
個展（島根県立美術館）  
2019年 関西二紀展 大阪府知事賞  
2021～2023 アートムーブ 水都の風展  
招待出品（大阪）  
2023年 田中敬二造形展（仁摩図書館）  
2024年 個展（島根県立美術館）予定



# Re-diary (リ・ダイアリー) 田中敬二個展

2024. 3. 20 (WED) ~ 3. 25 (MON) 10:00~18:00 入場無料

島根県立美術館 ギャラリー 1

お問合せ・連絡先：〒699-2211 島根県大田市波根町1935-1

Tel 090 4693 9139